

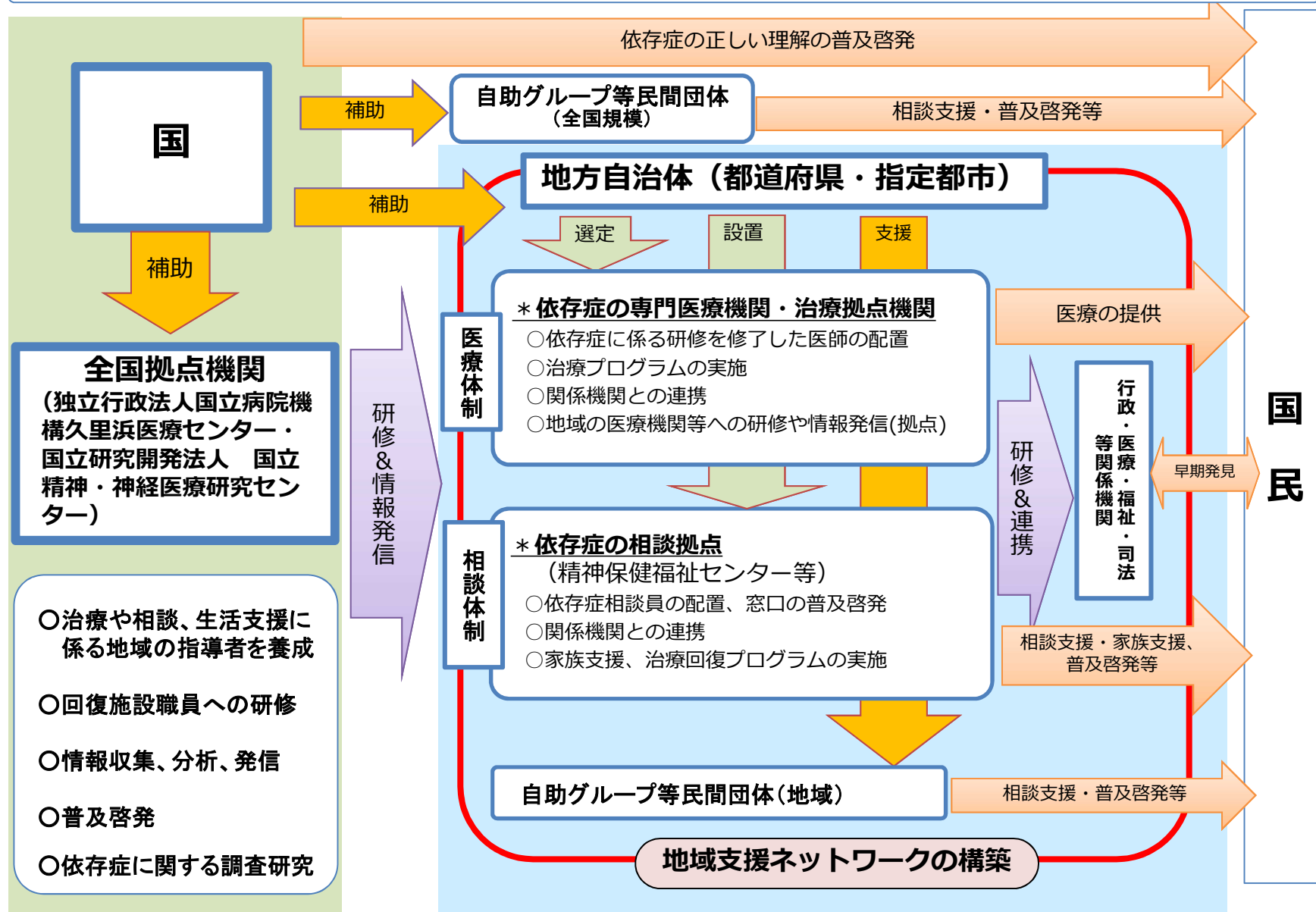
## 厚生労働省の依存症対策について

厚生労働省  
障害保健福祉部精神・障害保健課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

# 依存症対策の全体像

○依存症対策（アルコール・薬物・ギャンブル等）については、各地域における支援ネットワーク構築、全国拠点機関による人材育成・情報発信や、依存症の正しい理解の普及啓発などを総合的に推進。



## 依存症対策総合支援事業(実施主体:都道府県・指定都市)

### 【趣旨】

都道府県及び指定都市において、関係機関（医療機関や精神保健福祉センター、保健所、市町村、民間団体・回復施設、保護観察所等）が相互に有効かつ緊密に連携し、その責任、機能又は役割に応じた包括的な支援を提供することで、依存症患者やその家族等の地域におけるニーズに総合的に対応することを目的とする。

### 【事業の概要】

- (1) 地域支援体制の構築
  - ・医療提供体制、相談支援体制、地域支援計画
- (2) 地域の関係機関による連携会議
- (3) 相談支援
- (4) 人材養成
  - ・相談対応職員、医療従事者、地域生活支援者への研修
- (5) 普及啓発・情報提供
- (6) 依存症の治療・回復支援
  - ・SMARPPをはじめとした集団治療回復プログラムの実施
- (7) 家族支援
- (8) 受診後の患者支援に係るモデル事業
- (9) 地域連携等による依存症早期発見・早期対応、継続支援モデル事業

# 薬物依存症対策の取組について

## 1. 地域における相談体制・医療体制の構築

- ・ 都道府県・指定都市において、相談拠点・専門医療機関を整備

	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末
相談拠点	46自治体	62自治体	66自治体
専門医療機関	39自治体	49自治体	52自治体

## 2. 薬物依存症関連の人材育成

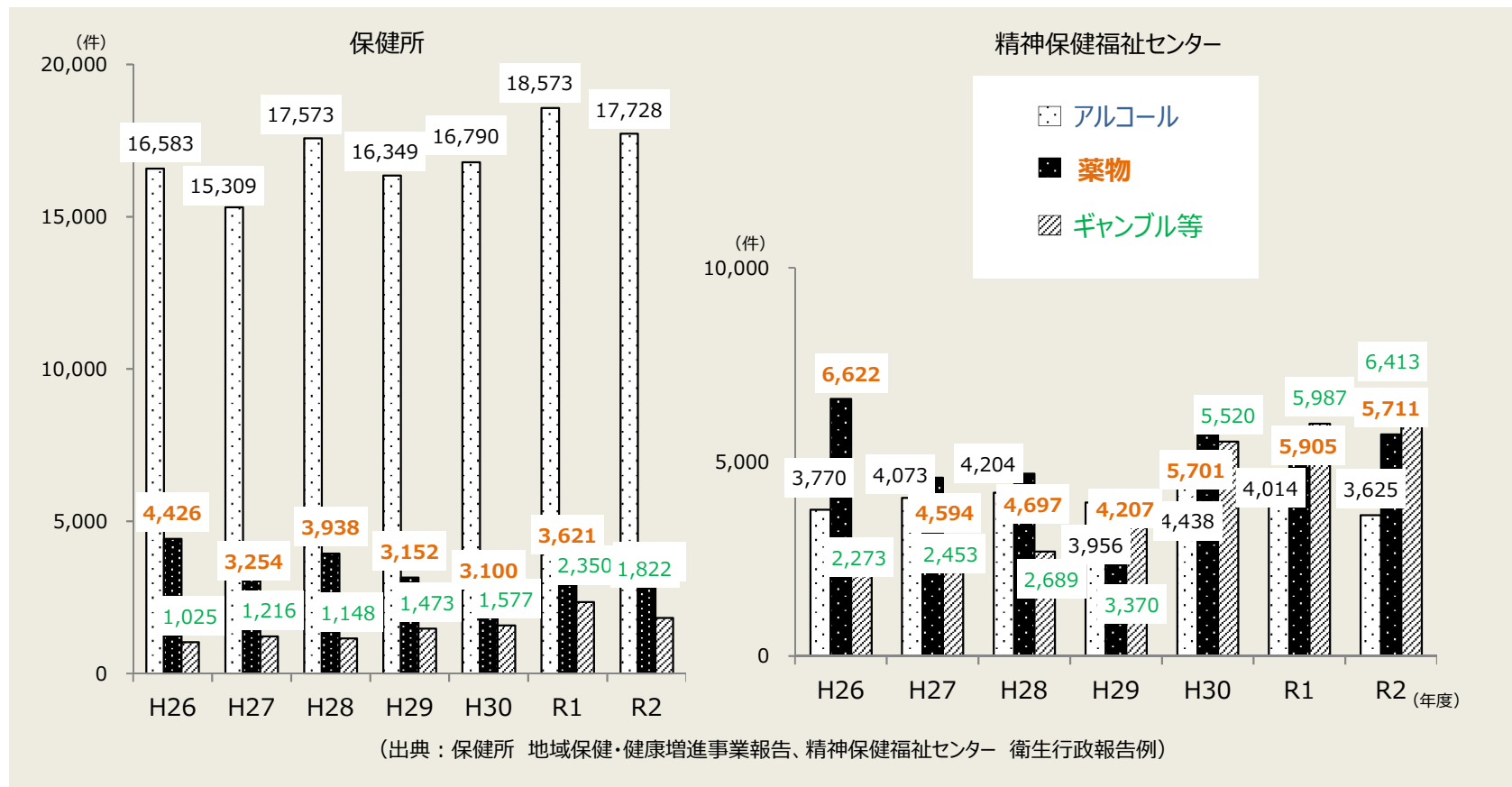
【全国拠点機関（国立精神・神経医療研究センター）】

- ・ 治療・相談対応指導者の養成研修、ダルク等回復施設職員向け研修等を実施

【都道府県・指定都市】

- ・ 上記の指導者研修の修了者等を活用し、医療従事者・相談員向け研修等を実施

## 保健所及び精神保健福祉センターにおける相談件数



## 近年の依存症患者数の推移

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
アルコール 依存症	外来患者数	88,822	91,340	96,568	102,086
	(入院患者数)	(29,649)	(29,205)	(29,555)	(28,998)
薬物依存症	外来患者数	11,208	11,851	12,415	13,083
	(入院患者数)	(3,159)	(3,143)	(3,067)	(3,081)
ギャンブル等 依存症	外来患者数	1,821	2,246	2,839	3,527
	(入院患者数)	(269)	(296)	(362)	(384)

出典：厚生労働行政推進調査事業費補助金（障害者政策総合研究事業）「持続可能で良質かつ適切な精神医療とモニタリング体制の確保に関する研究」

※ 1) 精神科を受診した者の数

※ 2) レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）を基に算出しているため、保険診療の患者に限られ、生活保護受給者等は含まれない。

# 依存症対策ポータルサイト内 相談窓口・医療機関検索マップ

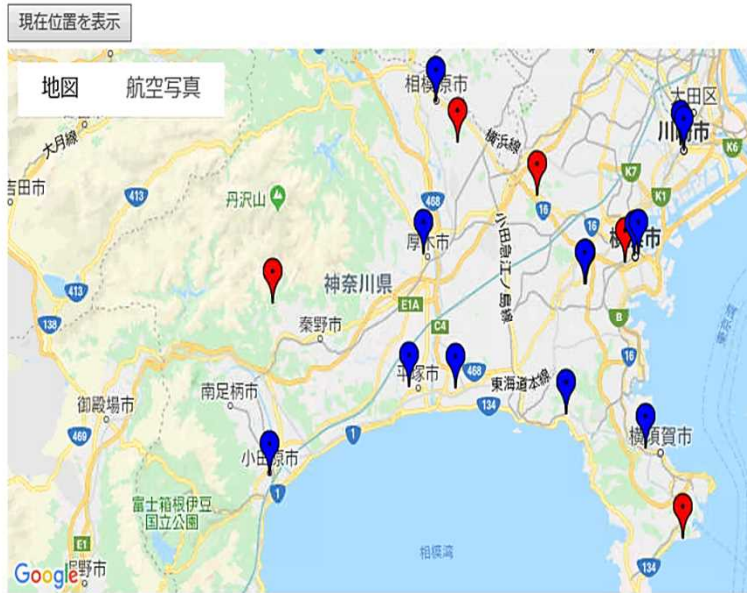
アルコール依存症・薬物依存症・ギャンブル等依存症  
**依存症対策全国センター**  
 National Center for Addiction Services Administration

ホーム 気づく 理解したい 気づいたらどうする? 制度・治療 海外の動き 支援者の情報へ 資料 トピックス

ホーム 気づいたらどうする? 全国の相談窓口・医療機関を探す

## 全国の相談窓口・医療機関を探す

全国の依存症専門相談窓口と医療機関が検索できます（複数選択可）。  
 登録されている窓口及び医療機関は厚生労働省の定めた基準を満たした施設です。依存症専門医療機関の選定基準についてはこちらをご覧ください。

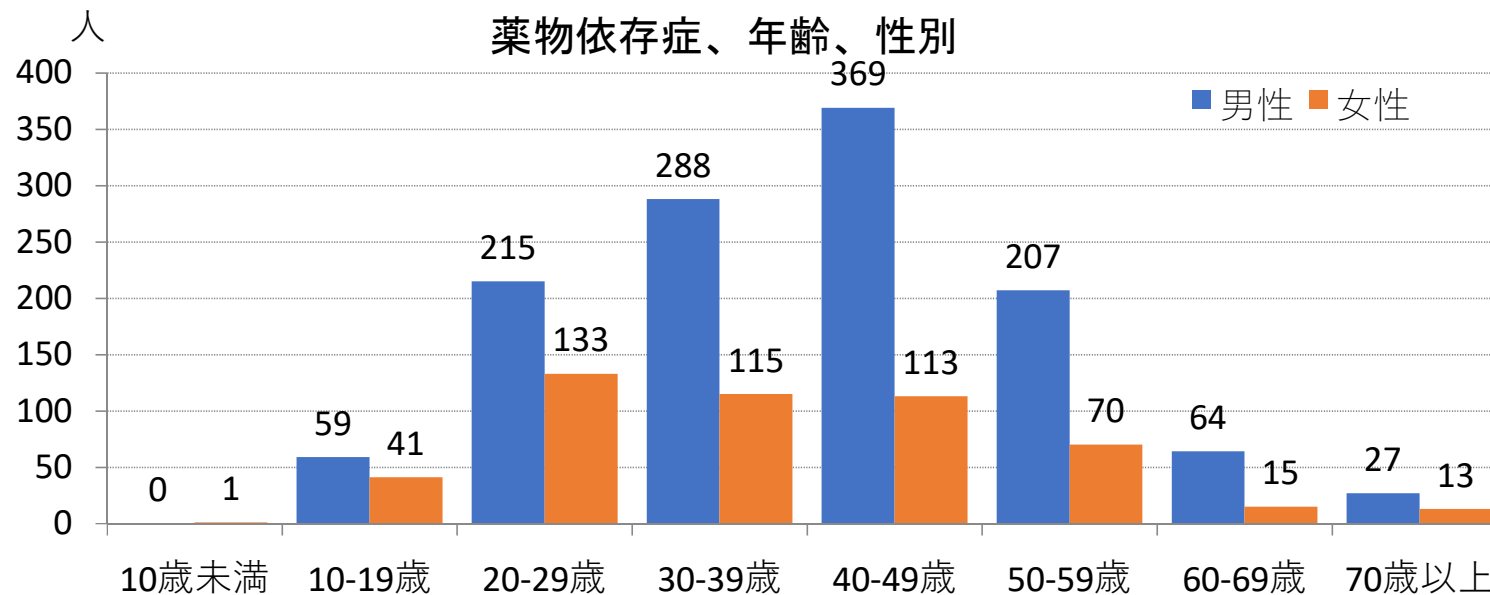


### 医療機関

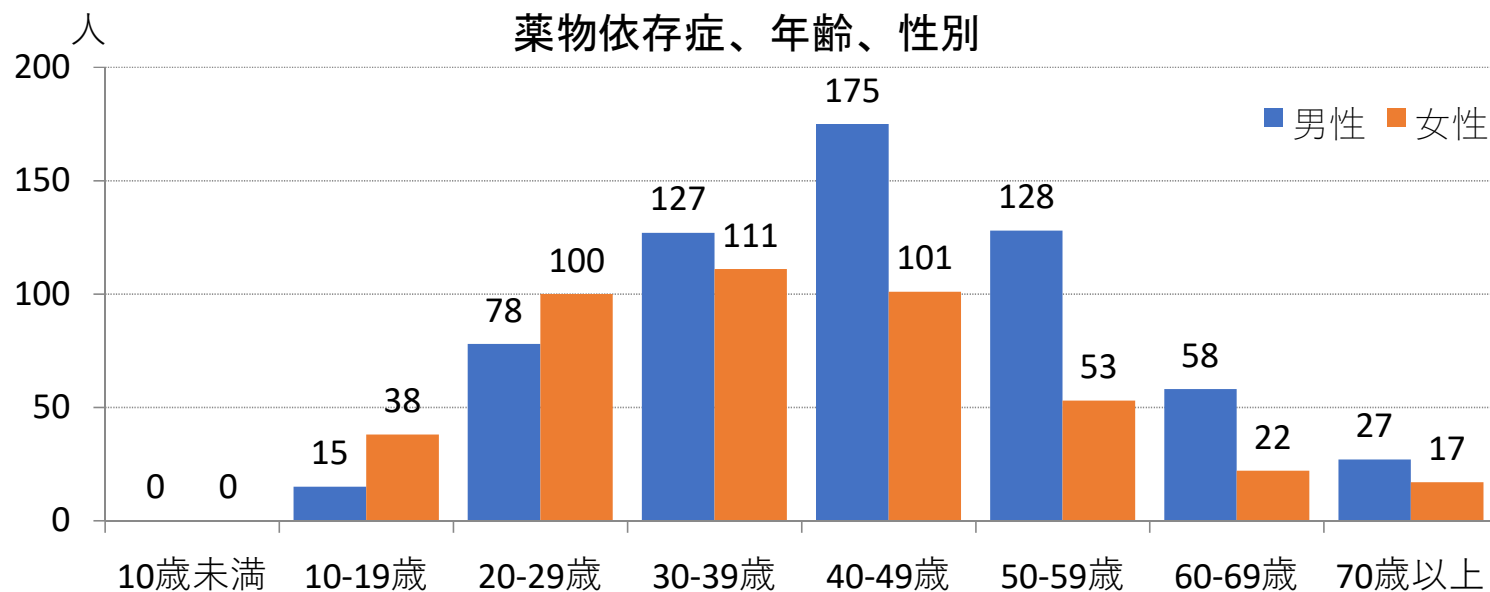
施設名	住所	電話番号	WEB	アルコール 健康障害	薬物依存症	ギャンブル 等依存
独立行政法人国立病院機構 久松浜医療センター	神奈川県 横浜 野比 5-3-1	046-848-1550		○		○
医療法人財団青山会 みく るへ病院	神奈川県 秦野市 三遊園948 番地	0463-88-0266		○	○	
地方独立行政法人神奈川県 立病院機構 神奈川県立精神 医療センター	神奈川県 横浜市 港南区 岸 が谷2-5-1	045-822-0241		○	○	○
医療法人社団祐和会 大石 クリニック	神奈川県 横浜市中区 寿生 町4-41 大石第一ビル	045-262-0014		○	○	○
医療法人誠心会 神奈川県 病院	神奈川県 横浜市 旭区 川井 木町122-1	045-951-9811		○		
学校法人北里研究所 北里 横浜医療センター	神奈川県 相模原市 南区 麻 生台1-1-1	042-748-9111		○	○	○

専門医療機関 専門相談窓口 依存症一般に関する相談 (※)

## 【2021年度】依存症専門医療機関における新規受診患者数



## 【2021年度】依存症専門医療機関における入院患者数





### 3.治療回復プログラムの普及、診療報酬での評価

- ・ 精神保健福祉センター等において、SMARPP（薬物依存症者に対する、標準化された集団認知行動療法プログラム）等の集団治療回復プログラムの普及・実践
- ・ 医療機関において適正に実施された薬物依存症集団療法の診療報酬上の評価

#### SMARPP（せりがやメタンフェタミン再乱用防止プログラム）

##### ○薬物依存症に対する、標準化された集団認知行動療法プログラム

- \* 認知行動療法とは、物事の受け取り方や考え方のバランスをとり、ストレス等にうまく対応できるようにする精神療法。
- \* せりがや病院（現神奈川県立医療センター）にて開発され、平成18年より運用されている。

##### （方法）

- ・ あらかじめ定められたワークブックや他の参加者との意見交換を通じ、薬物等に対する誤った知識や考えを改めたり、薬物等の使用に替わるストレス克服等の手段を見つけることを支援する。
- ・ 10～20人の集団に対し、1回90分程度のプログラムを週1回行う。（1クール16回又は24回）

##### 診療報酬による評価（H28年度～）

- 薬物依存症の患者に対し、標準化された方法で実施する集団療法の評価をする。

##### 依存症集団療法 340点（1回につき）

##### [算定要件]

医師又は医師の指示を受けた看護師・作業療法士・精神保健福祉士若しくは公認心理師で構成される2人以上の従事者が認知行動療法の手法を用いて、薬物の使用を患者自らコントロールする手法等の習得を図るための指導を行った場合に算定する。

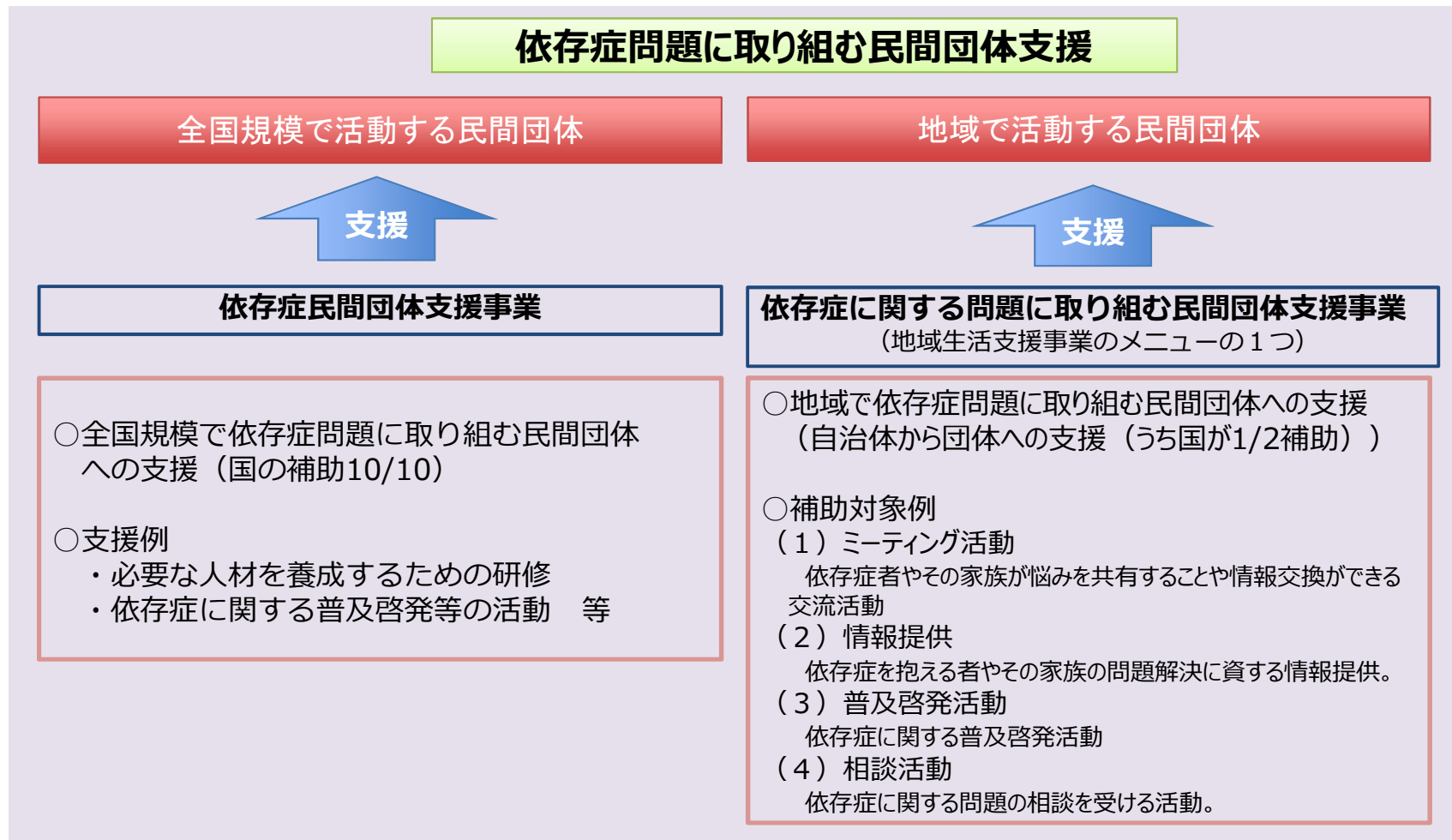
（注：薬物依存症の患者であって、入院中の患者以外のもので、集団療法を実施した場合に、治療開始日から起算して6月を限度として、週1回に限り算定する。ただし、精神科の医師が特に必要性を認め、治療開始日から起算して6月を超えて実施した場合には、治療開始日から起算して2年を限度として、更に週1回かつ計24回に限り算定できる。）

## 4. 依存症患者の家族支援

- ・ 精神保健福祉センター等において、家族に対する心理教育プログラムや家族会等を実施

## 5. 自助グループ等民間団体への支援

- ・ 地域や全国規模で薬物依存症の問題に取り組む民間団体の活動を支援



## 6. 依存症に関する普及啓発

- アルコール・薬物・ギャンブルなどの依存症は、適切な治療とその後の支援によって、回復可能な疾患。
- その一方で、依存症に関する正しい知識と理解が得られていない上、依存症への偏見、差別もあり、依存症の方やその家族が適切な治療や支援に結びついていないという課題がある。
- こうした課題の解決に向けての取組として、イベントやSNSをはじめとする各種媒体で情報発信を進める。

### ① 特設WEBサイト、SNSを活用した情報発信

◆ 特設WEBサイト(<https://www.izonsho.mhlw.go.jp/index.html>) を開設し、イベント開催、マンガ、動画等により依存症に関する正しい知識を啓発。

Twitter : 依存症なび(<https://twitter.com/izonshonavi>)



### ■ 依存症啓発漫画

漫画家の三森みささん、菊池真理子さん作の、依存症をテーマにした啓発内容の漫画を掲載しています。



## ② 依存症の理解を深めるための普及啓発イベント

2019年度 街頭イベント・会場ライブ（宮城県、東京都、福岡県）

出演者：依存症理解啓発サポーター 古坂大魔王（芸人）

神宿（原宿発アイドル）、高知東生（俳優）、森重樹一（ZIGGY）、杉田あきひろ（第9代目うたのおにいさん）  
松本俊彦（NCNP）、田中紀子（公社ギャンブル依存症問題を考える会）他

2020年度 ラジオ（FM北海道／FM石川／Kiss FM KOBE）、テレビ（BS朝日）

出演者：依存症理解啓発サポーター 今田耕司（芸人）

（ラジオ）尼神インター渚（芸人）、松本俊彦（NCNP）、田中紀子（公社ギャンブル依存症問題を考える会）  
（テレビ）青木さやか（芸人）、松本俊彦（NCNP）

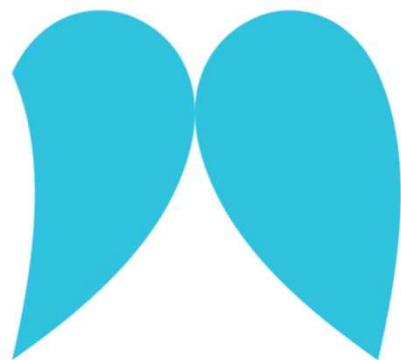
2021年度 普及啓発ラジオ、イベント、シンポジウム

イベント等への出演者：依存症理解啓発サポーター 今田耕司（芸人）、桂雀々（落語家）、高知東生（俳優）、  
東ちづる（俳優）他

## ③ アウェアネスシンボルマークの作成

・依存症の普及啓発に関するアウェアネスシンボルマークを2021年2月に作成・公表。

・今後、依存症に対する治療・回復への応援の意思を表明する象徴として広く展開。



<デザインされたグラフィックデザイナー 佐藤卓さんのコメント>

一見すると蝶に見えるこのシンボルマークは、横に繋げるとハートが現れます。繋がることによって、ハートが次々に現れるマークです。依存症の方の自立を促すために、あからさまに優しさ表現するのではなく、優しさが見えないところで支えているというマークです。この考え方にに基づき、色もあえて暖かい色にするのではなく、爽やかで明るい空色にしました。この蝶のマークが、みんなで依存症を考える活動の象徴として、広く社会に羽ばたいていくことを願っています。



# ※依存症を理解するためのリーフレット

## 依存症って？

— 依存症を「正しく知って」「支える」ために —

アルコール、薬物、ギャンブル、ゲーム……  
依存症は誰もがかり得る身近な病気だから  
正しい知識とあたたかい支え合いが必要です

厚生労働省

## 依存症とは？

アルコールやギャンブル<sup>※1</sup>などの特定の物質や行為を「やめたくても、やめられない」状態を、「依存症」といいます。習慣的に依存物質の摂取や依存行為を繰り返していくうちに進行していく病気です。自分や家族の健全な社会生活に悪影響を及ぼす可能性があります。

**1 誰もがなり得る**

依存性のある物質摂取や依存行為が習慣化すると、年齢・性別・社会的立場などに関わりなく、誰でも依存症になる可能性があります。<sup>※2</sup>

**2 自覚しにくい**

症状が徐々に変化するため、異変を自覚しづらくなります。また、心理的防衛により、「いつでもやめられる」などと、依存症を認められないことがあります。

**脳の病気(不調)**

脳の回路が変化し、依存物質や依存行為への要求がエスカレートし、コントロールが難しくなります。<sup>※3</sup>

**3 周囲に影響を与える**

人間関係よりも、依存物質や依存行為を行うことを優先して来たために、関係が悪化し、家族や周りの人を巻き込んでいきます。

**4 周囲から孤立しがち**

発病前から自分や周囲の人間を拒絶することができ、辛い体験をしている場合があります。依存症になることで孤立が進み、ますます依存物質や行動にのめり込むことがあります。

※1 ギャンブル等の依存性のある行為は「ギャンブル依存症」として定義されています。また、「依存症」として定義されている物質や行為は、アルコール、薬物、ギャンブル、ゲームなどです。  
※2 依存症は、年齢、性別、社会的立場などに関わりなく、誰でもなり得る病気です。  
※3 依存症は、脳の回路が変化し、依存物質や依存行為への要求がエスカレートし、コントロールが難しくなる病気です。  
※4 依存症は、脳の回路が変化し、依存物質や依存行為への要求がエスカレートし、コントロールが難しくなる病気です。

## 依存症にはどうしてなるの？

**1 依存物質の摂取 依存行為**

辛い気持ち解消できる

苦しき・辛さを紛らすための依存物質の接種・行為を繰り返すことによって

**2 社会生活や健康への影響**

①脳の回路の変化  
もっと欲求したいという脳の指令(欲望)やめられない(コントロール障害)同じ効果を得るのに必要な量や脳・回数が増えていく(耐性)

②生活・人間関係への影響  
生活の乱れやそれによる周囲との軋轢不注意や無断な依存物質/行為が善悪先(ギャンブルでは、金銭的問題を抱えることが多い)

③体への影響  
健康状態が悪い  
離脱症状<sup>※4</sup>が生じる

④精神的な問題  
自分の置かれている状況への罵りなどから心が安定しない

ついついやってしまう…

依存症になると悪循環が始まります

**3 本人の状況と環境の悪化**

借金どうしようこのままじゃ捕まる？(プレッシャー)

心も体もつらいな…(心身の不調)

やらずにいられない

周囲からの非難

自棄自棄だ!

いいか減にして迷惑なんだよ!

俺って、なんてダメな人間なんだ(自己嫌悪)

依存がますます加速

上記のリーフレットは両面4ページで構成しています。全体は、下記のURLをご参照ください。  
<https://www.mhlw.go.jp/content/12200000/000620866.pdf>